

2018年3月20日(火)

データ・テック S R 活用の事例紹介

データ・
テック

「取組みの達人」から学ぶ

データ・テックは昨日、
東京・大田区産業アーバン
で第26回SRわ客様交流
会を開催した。

セイフティレコード（SR）を導入。SRを活用した各種キャンペンや運輸安全マネジメントの取組みなどを紹介。今後の課題として「重大事故の前兆を見逃さないよう」、「SRをきちんと使い切ること」と話した。

新プログラムの「取組みの達人に聴く」では、イワタ輸送センター、八

「口を目指す」と題して講演。エコドライブ活動により車両事故減少に取り組んだが、さらなる徹底

洋、JX金属、ヨイルセンタ、大成運送、トランス・グリップの5社がS.R.を使った取組みを紹介。「点数の低い運転手に対しては、モデル走行コースを点数の良い人が横に乗り、自分との違い

の事故防止に向けた工夫が目立つた。また、参加者の質問にも、体験を交えた回答がなされた。その後の分科会では、トマに沿った意見交換を行った。

活用した各種キャンペー
ンや運輸安全マネジメン
トの取組みなどを紹介。
今後の課題として「重大
事故の前兆を見逃さない
よう」、「SRをきちんと
使い切る」など語った。
新プログラムの「取組み
の達人に聴く」では、
イワタ輸送センター、八

洋、JX金属、イルセントナー、大成運送、トランス・グリップの5社が、Rを使った取組みを紹介。「点数の低い運転手に対しては、モデル走行コースを点数の良い人が横に乗り、自分との違い

「共有する」など、各社の事故防止に向けた工夫が目立った。また、参加者の質問にも、体験を交えた回答がなされた。その後の分科会ではテーマに沿った意見交換を行った。